愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2023年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	アカデミック・ライティング		
担当者(Instructors)	伊藤 恵美子	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

この授業では先ず大学での学びに不可欠なアカデミック・ライティングの表現と特徴を理解し、次に実際にレポートを書くという体験を通してライティングのスキルを身につけていきます。文章表現に関する基本的な内容は1年次科目「日本語表現Ⅰ・Ⅱ」で扱いますので、それを履修したものと見なして授業を進めます。受講生のこれまでの習得の程度により、内容と進度が変わることがあります。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業はアクティブ・ラーニング（ペアワーク・プレゼンテーション等）、つまり教員からの一方的な講義ではなく学習者中心で進めていきます。 2年次配当科目ですが、ライティングの必要性に迫られて意欲が高まった4年生も歓迎します。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション アカデミック・ライティングとは	授業の進め方・出席・課題・評価等について説明する アカデミック・ライティングの表現に慣れる	□
第2回	意見文	新聞記事を選んで、意見文を書く	□
第3回	おすすめの一冊	おすすめの一冊を紹介する	□
第4回	書評	書評を書く	□
第5回	レポートの特徴	レポートを書く目的と効果を理解する	□
第6回	資料の読解	資料の必要性を考えて、資料を読む力をつける	□
第7回	資料の要約	資料をまとめる力をつける	□
第8回	情報の活用	情報の検索・活用の能力をつける	□
第9回	テーマ決定	書きたいテーマを絞る	□
第10回	アウトライン	レポートの概略・構成を考える	□
第11回	引用	要約・引用を練習する	□
第12回	レポートの下書き	下書きを書いて提出する	□
第13回	添削されたレポートの修正	文法項目・表現形式を検討する	□
第14回	レポートの推敲	原稿を推敲して、授業中にレポート（清書）を提出する	□
第15回	まとめ	学んだことを振り返り、今後に活かす	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

毎回の授業前までに、授業で扱うテキストの内容を予習、つまり資料を検索して課題をワークシートにまとめること（2時間程度）。授業で学んだことは、参考図書を参照して復習、つまり自分の言葉で書くこと（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

翌週の授業で紹介し、全体で共有します。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

思考力・判断力・表現力	◆ 2019全学共通DP2	アカデミック・ライティングを理解して、書けるようになる。 課題達成に向けて、受講生同士が協力して取り組み、互いに貢献できる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
		0%	70%	30%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験：レポート（70）
その他：ワークシート（30）

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	西川真理子・橋本信子・山下香・石黒太・藤田里美（2017）『アカデミック・ライティングの基礎：資料を活用して論理的な文章を書く』晃洋書房	978-4-7710-2886-9
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	村岡貴子・因京子・仁科喜久子（2013）『論文作成のための文章力向上プログラム：アカデミック・ライティングの核心をつかむ』大阪大学出版会	
2	田中真理・阿部新（2014）『Good Writingへのパスポート：読み手と構成を意識した日本語ライティング』くろしお出版	
3	深澤のぞみ・濱田美和・深川美帆・札野寛子・松田佳子・藤井晶子（2018）『21世紀のカレッジ・ジャパニーズ：大学生のための日本語で読み解き、伝えるスキル』国書刊行会	
4		
5		